

◆ 学会発表

- 1) 北島佳織, 佐久間勉, 西山美江, 遠藤佑輔, 根本信雄: マウス *Cyp3a41* 遺伝子のグルココルチコイドホルモンによる発現調節機構, 日本薬学会第124年会, 2004, 3, 大阪.
- 2) 野崎裕美子, 高瀬明子, 山岡明美, 佐久間勉, 赤尾光昭, 根本信雄: マウス肝細胞初代培養系を用いたCYP1A2が関わる毒性検定とカテキン類による毒性防御効果, 日本薬学会第124年会, 2004, 3, 大阪.
- 3) 高川 清, 宮原龍郎, 笹原正清: カドミウム投与と頻回の妊娠出産授乳ストレスによるラット腎組織の変化, 第93回日本病理学会, 2004, 6, 札幌.
- 4) 宮原龍郎, 加藤輝隆, 伊藤純代, 青野充範, 佐久間勉, 根本信雄, 杉山英二, 小紫 俊: EGFファミリー分子エピレグリンの骨吸収促進作用, 第22回日本骨代謝学会, 2004, 8, 大阪.
- 5) 篠田晃一郎, Saad Gad Kamel Mohamed, 杉山英二, 多喜博文, 簗 毅峰, 朴木博幸, 小林正, 宮原龍郎: IL-4による破骨細胞誘導抑制作用の基礎的検討 (cfos/NFAT発現抑制作用を中心に), 第22回日本骨代謝学会, 2004, 8, 大阪.
- 6) 扇谷 悟, 佐原健彦, 合田孝子, 佐藤大介, 池田光二, 鈴木正昭, 山本紗代, 尾島孝男, 佐久間勉, 根本信雄: 大腸菌において発現困難な蛋白質のための酵母低温誘導発現系, 酵母遺伝学フォーラム第37回研究報告会, 2004, 9, 島根.
- 7) 佐久間勉, 北島佳織, 坂下真大, 不破正博, 畠山暢之, Jarukamjorn Kanokwan, 根本信雄: メス特異的マウス *Cyp2b9* 遺伝子のグルココルチコイドホルモンによる抑制的発現調節機構, 第19回日本薬物動態学会年会, 2004, 11, 金沢.
- 8) 坂下真大, 松下将志, 安達 桂, 一場千尋, 佐久間勉, 根本信雄: エストロゲンが関わるCYP2B9発現調節機構, 日本薬学会北陸支部第111回例会, 2004, 12, 金沢.
- 9) 北島佳織, 佐久間勉, 西山美江, 遠藤佑輔, 根本信雄: マウス *Cyp3a* 遺伝子のグルココルチコイドホルモンによる発現上昇機構, 日本薬学会北陸支部第111回例会, 2004, 12, 金沢.

医 薬 品 化 学

Medicinal Chemistry

薬 化 学 研 究 室

Bioorganic Chemistry

教授 井上 将彦 Masahiko Inouye
助手 藤本 和久 Kazuhisa Fujimoto
助手 阿部 肇 Hajime Abe

◆ 著 書

- 1) Inouye M. and Takase, M.: Molecular recognition of DNA-relevant molecules by conformationally well-defined multi-topic artificial receptors, In Recent Research Developments in Organic Chemistry Vol. 7, by Pandalai S. G. (Ed.) 141-153, Transworld Research Network, Trivandrum, 2003.
- 2) 井上将彦: 「第5版実験化学講座13 有機化合物の合成 I」日本化学会編, 91-117, 丸善, 東京, 2004.

◆ 原 著

- 1) Abe H., Mawatari Y., Teraoka H., Fujimoto K., and Inouye M.: Synthesis and Molecular Recognition of Pyrenophanes with Polycationic or Amphiphilic Functionalities: Artificial Plate-Shaped Cavitant Incorporating Arenes and Nucleotides in Water. J. Org. Chem., 69:494-504, 2004.
- 2) Inouye M., Waki M., and Abe H.: Saccharide-Dependent Induction of Chiral Helicity in Achiral Synthetic Hydrogen-Bonding Oligomers. J. Am. Chem. Soc., 126: 2022-2027, 2004.
- 3) Fujimoto K., Shimizu H., and Inouye M.: Unambiguous Detection of Target DNAs by Excimer-Monomer Switching Molecular Beacons. J. Org. Chem., 69:3271-3275, 2004.
- 4) Fujimoto K., Oimoto N., Katsuno K., and Inouye M.: Effective Stabilisation of α -Helical Structures in Short Peptides with Acetylenic Cross-Linking Agents. Chem. Commun.: 1280-1281, 2004.

◆ 学会発表

- 1) 脇 稔, 増田 望, 阿部 肇, 井上将彦: 様々な置換基を有する糖認識オリゴマーの合成法とその高次構造. 第20回機能性ホスト・ゲスト化学研

- 研究会, 2004, 3, 大阪.
- 2) 阿部 肇, 青柳吉宣, 井上将彦: 剛直な C_{3v} 対称性ポリアリアル骨格を有するホスト分子の開発. 第20回機能性ホスト・ゲスト化学研究会, 2004, 3, 大阪.
 - 3) 清水久夫, 藤本和久, 井上将彦: ピレン誘導体をクロモフォアとする DNA 検出プローブの開発. 第20回機能性ホスト・ゲスト化学研究会, 2004, 3, 大阪.
 - 4) 森泉聖孝, 藤本和久, 井上将彦: 空間配置を規定した新規ビスピレニルインターカレーターの開発. 日本化学会第84春季年会, 2004, 3, 兵庫.
 - 5) 森川智幸, 千葉順哉, 井上将彦: アルキニルC-ヌクレオチドをユニットとする完全人工DNAの分子設計と合成. 日本化学会第84春季年会, 2004, 3, 兵庫.
 - 6) 清水久夫, 藤本和久, 井上将彦: ピレン骨格のモノマーとエキシマーのスイッチングを利用した新規モレキュラービーコン. 日本化学会第84春季年会, 2004, 3, 兵庫.
 - 7) 老本名津子, 藤本和久, 井上将彦: アセチレン骨格をコアとするペプチドクロスリンク剤の開発. 日本化学会第84春季年会, 2004, 3, 兵庫.
 - 8) 町口博志, 脇 稔, 阿部 肇, 井上将彦: ピリジン-ピリドン交互共役分子を用いる糖認識. 日本化学会第84春季年会, 2004, 3, 兵庫.
 - 9) 脇 稔, 阿部 肇, 井上将彦: 様々な置換基を有するオリゴ(エチニルピリジン)の高次構造とその糖認識能. 日本化学会第84春季年会, 2004, 3, 兵庫.
 - 10) 阿部 肇, 青柳吉宣, 井上将彦: 剛直な C_{3v} 対称性ポリアリアル分子の合成と分子認識能. 日本化学会第84春季年会, 2004, 3, 兵庫.
 - 11) Abe H., Aoyagi Y., and Inouye M.: Preparation and Molecular Recognition Abilities of C_{3v} -Symmetrical Triphenolic Host Molecules. International Symposium on Integrated Synthesis 2004, 2004, 7, Hyogo.
 - 12) Shimizu H., Fujimoto K., and Inouye M.: Unambiguous DNA Probes Utilizing an Excimer-Monomer Emission Switching. International Symposium on Integrated Synthesis 2004, 2004, 7, Hyogo.
 - 13) Abe H., Waki M., and Inouye M.: Saccharide-Dependent Induction of Chiral Helicity in Poly- and Oligo(metaethynylpyridine)s. 13th International Symposium on Supramolecular Chemistry, 2004, 7, Notre Dame.
 - 14) 藤本和久, 老本名津子, 井上将彦: アセチレン骨格を含むペプチドクロスリンク剤による α -ヘリックス構造の安定化. 日本薬学会北陸支部第110回例会, 2004, 7, 石川.
 - 15) 青柳吉宣, 阿部 肇, 井上将彦: 剛直な C_{3v} 対称性トリフェノール分子の多点水素結合による糖認識. 第10回機能性ホスト・ゲスト化学研究会サマーセミナー, 2004, 8, 大阪.
 - 16) 町口博志, 脇 稔, 阿部 肇, 井上将彦: ピリジン・ピリドンオリゴマーの水素結合による自己会合および糖認識. 第10回機能性ホスト・ゲスト化学研究会サマーセミナー, 2004, 8, 大阪.
 - 17) 脇 稔, 阿部 肇, 井上将彦: 水素結合能を持つ水溶性エチニルピリジンポリマーの糖認識によるキラララセン誘起. 第10回機能性ホスト・ゲスト化学研究会サマーセミナー, 2004, 8, 大阪.
 - 18) 中西隆之, 藤本和久, 井上将彦: フェロセン骨格を有する非天然アミノ酸の開発とそのペプチド鎖への導入. 第10回機能性ホスト・ゲスト化学研究会サマーセミナー, 2004, 8, 大阪.
 - 19) 天野美緒, 藤本和久, 井上将彦: 光応答性クロスリンク剤によるペプチド二次構造の制御. 第10回機能性ホスト・ゲスト化学研究会サマーセミナー, 2004, 8, 大阪.
 - 20) 池田怜男奈, 千葉順哉, 井上将彦: フェロセン修飾オリゴヌクレオチドを用いた電気化学的SNPs検出. 第10回機能性ホスト・ゲスト化学研究会サマーセミナー, 2004, 8, 大阪.
 - 21) 竹島佐紀子, 森川智幸, 千葉順哉, 井上将彦: 人工DNA骨格を利用した光機能性分子の集積化. 第10回機能性ホスト・ゲスト化学研究会サマーセミナー, 2004, 8, 大阪.
 - 22) Inouye M.: Induction of Chiral Helicity on Oligo(meta-ethynylpyridine)s by Recognition of Saccharides. 14th International Symposium on Fine Chemistry and Functional Polymer, 2004, 8, Hohhot.
 - 23) 尾関夏紀, 小西玄一, 山岸忠明, 中本義章, 井上将彦: フェニルメチレン骨格を有する新しい立体規則性高分子の合成と機能. 第53回高分子討論会, 2004, 9, 札幌.
 - 24) 脇 稔, 阿部 肇, 井上将彦: 水素結合性エチニルピリジンポリマーの糖認識能とその高次構造. 第17回基礎有機化学連合討論会, 2004, 9, 仙台.
 - 25) 阿部 肇, 青柳吉宣, 井上将彦: 剛直な C_{3v} 対

- 称性トリフェノール分子の合成と水素結合による糖認識. 第17回基礎有機化学連合討論会, 2004, 9, 仙台.
- 26) 森川智幸, 千葉順哉, 井上将彦: 非天然水素結合対で形成されるアルキニル C-ヌクレオチドオリゴマーの合成と物性. 第19回生体機能関連化学シンポジウム, 2004, 10, 東京.
- 27) 増田 望, 脇 稔, 阿部 肇, 井上将彦: 強塩基性エチニルピリジンポリマーの合成と糖認識能. 第19回生体機能関連化学シンポジウム, 2004, 10, 東京.
- 28) 青柳吉宣, 阿部 肇, 井上将彦: 剛直なC_{3v}対称性トリフェノールホスト分子による糖質の認識. 第19回生体機能関連化学シンポジウム, 2004, 10, 東京.
- 29) 藤本和久, 老本名津子, 井上将彦: アセチレン骨格を利用したペプチド α -ヘリックス安定化ツールの開発. 第19回生体機能関連化学シンポジウム, 2004, 10, 東京.
- 30) 森泉聖孝, 藤本和久, 井上将彦: 新規ビスピレニルインターカレーターの合成とその物性評価. 平成16年度有機合成化学北陸セミナー, 2004, 10, 石川.
- 31) 増田 望, 脇 稔, 阿部 肇, 井上将彦: 糖認識能を持つ塩基性エチニルピリジンポリマーの開発. 平成16年度有機合成化学北陸セミナー, 2004, 10, 石川.
- 32) 町口博志, 脇 稔, 阿部 肇, 井上将彦: 水素結合により強く自己会合するピリジン・ピリドンオリゴマーの糖認識. 平成16年度有機合成化学北陸セミナー, 2004, 10, 石川.
- 33) 前田智広, 前多 肇, 水野一彦, 清水久夫, 藤本和久, 井上将彦: シリル基およびアルキニル基をもつナフタレンおよびピレン誘導体の光化学的特性. 2004年光化学討論会, 2004, 11, つくば.
- 34) 清水久夫, 藤本和久, 井上将彦, 前田智広, 前多 肇, 水野一彦: アルキニルピレンを用いるタンパク・DNA の蛍光標識. 2004年光化学討論会, 2004, 11, つくば.
- 35) 藤本和久, 大田郁子, 井上将彦: 蛍光検出円偏光二色性 (FD CD) による DNA の高次構造検出. 2004年光化学討論会, 2004, 11, つくば.
- 36) 阿部 肇, 脇 稔, 町口博志, 増田 望, 井上将彦: 4-置換エチニルピリジンポリマーの水素結合特性と糖認識. 第34回複素環化学討論会, 2004, 11, 石川.
- 37) 阿部 肇, 青柳吉宣, 井上将彦: 剛直なC_{3v}対称性ホスト分子の合成と分子認識能. 日本薬学会北陸支部第111回例会, 2004, 12, 石川.
- 38) 阿部 肇, 脇 稔, 増田 望, 町口博志, 井上将彦: エチニルピリジンポリマーの窒素原子配列による水素結合特性. 第31回ヘテロ原子化学討論会, 2004, 12, 和歌山.

◆ その他

- 1) 井上将彦, 藤本和久, 清水久夫: 蛍光性分子のモノマー発光とエキシマー発光のスイッチングを利用した分子ビーコンを用いる DNA 検出法. 特願 2003-320311.
- 2) 井上将彦, 千葉順哉, 池田怜男奈, 高瀬雅祥: π 共役型電気化学活性非天然ヌクレオチドを用いる相補鎖核酸分子配列検出方法及び SNP 検出方法. 特願 2004-293332.
- 3) 井上将彦, 藤本和久, 清水久夫: 高蛍光量子収率型疎水性蛍光プローブ, それを用いる生体高分子検出法ならびに生体高分子間相互作用検出法. 特願 2004-315018.
- 4) 千葉順哉, 池田怜男奈, 井上将彦: 高効率な電気化学的 SNPs 検出法. 第3回とやま産学官交流会, 2004, 11, 富山.